

❖❖ 第3期データヘルス計画に基づく個別保健事業 ❖❖

令和8年度は計画の中間評価を実施(※①)

2026/02/05

主な事業	R6までの状況	令和7年度実施状況 (R8.1月未現在)	課題・令和8年度の予定
特定健診	受診率 R5:44.1% R6:43.8%	○受診率:37.5%(353/941人) ○ <u>対象者が更に減少</u> ○ <u>集団健診受診割合が減少傾向270⇒233人</u>	○集団健診の充実⇒ <u>がん検診とセット2回⇒3回</u> ○個別健診の受けやすさ向上を目指して ⇒ <u>申込方法の変更(※②)</u> ○健診のインセンティブとは? ⇒ <u>受診料金の変更を予定(※③)</u> ○R8目標53%は妥当かどうか検討
特定保健指導	実施率 R5:60.3% R6:58.8%	○実施率:14.3%(6/42人) ○動機付け対象31人のうち8人は利用開始中	○フィットネス利用券が活用できていない ○R8目標35%は妥当かどうか検討
40歳未満健康診査	受診率 R6:5.7% (9人/158人)	○対象者153人に個別受診勧奨・再勧奨を実施 ○申込:12人、受診:4人 ○ <u>4人のうち、メタボ予備軍3人</u> ○検査結果は軽度異常が数項目みられる	○受診結果票の書式を特定健診に沿うように変更 結果説明に活用⇒ <u>近い将来のメタボ対策</u> ○受診率目標30%は妥当かどうか検討
人間ドック 脳ドック	受診者数 人間 R5:49人 R6:64人 脳 R5:24人 R6:24人	○申込者数:人間65人、脳20人 ○受診者数:人間48人、脳18人 ○ <u>R6,7連続申込が人間ドックで42/65人(65%)</u>	○特定健診の受け方のひとつとして定着→受診率にも影響⇒ <u>R9に助成額の増額を検討したい</u> ○費用助成は全受診者に定額か節目UPなどか ○偏った保健事業にならないように…
歯周病検診	受診者数 R5:23人 R6:30人	○申込:41人、受診:29人 ○ <u>29人のうち、異常なし2人、要指導16人、要精密検査11人</u> ○29人のうち現在歯数20本以下2人、21~24本7人、25~27本7人、28本以上13人 ○20, 30歳受診勧奨実施15人⇒申込なし	○ <u>受診率が3%程度</u> で推移している ○受診者の歯数は、ほぼ20本以上だが歯肉出血・歯石・歯周ポケットいずれかがあると所見ありとなる。 <u>「歯の喪失防止」に健診⇒歯面清掃!</u> ○受診率目標10%は妥当かどうか検討 ○R8受診票作成予定
高齢者 一体化事業	大字訪問 R5:4回 R6:9回	○自治会、高齢者グループ等通いの場訪問:9回 ○R6と別のグループが2団体有り ○2か所は運動なしで歯科健康教育と測定を実施	○4年目になるので講座の内容を更新していく ○歯科衛生士会等他機関への依頼も検討
情報発信	広報2回 ホームページ3回 note8回	○三宅町広報(3回)、ホームページ(2回)、note(6回)記事掲載(内容は認知症関連)	○健診の申込方法変更を周知する内容で複数回掲載が必要

※①～③について

<p>※①</p> <p>第3期データヘルス計画 中間評価</p>	<p>○自庁で作成する。</p> <p>○国保連からデータ提供がある予定。一方、どの程度の見直しや報告を求められるのか不明。</p> <p>○R6, 7の事業実施体制や方法、実施した結果で、うまくいっていることやいかないことを出すことで、見直しとしていく。</p> <p>○事業のなかみを大きく変えることはしない。</p>
<p>※②</p> <p>申込方法の変更</p>	<p>○これまで・・・4月に受診意向確認アンケート送付⇒申込の返送⇒受診希望者に受診券・日時案内</p> <p>○R6から受診意向の確認は返送ハガキから封書の返送に変更している。</p> <p>○R8から・・・4月に「Web申込」を基本とする案内と受診票を同封して送付⇒Webで申込状況を把握</p> <p>○集団は申込が必要だが、個別は受診票があれば希望の医療機関に連絡し早期に受診行動へ移ることができる。</p>
<p>※③</p> <p>受診料金の変更</p>	<p>○受診料金が無料となる予定。</p> <p>○4月当初に送付する受診票には受診料金(0円)が印字されているものが届く。</p> <p>○ドック申込者には、「費用助成認定通知」を送り、医療機関に持参しドック申込者であることを確認するよう依頼。</p>